

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	電磁シールド品質検討小委員会		主 査 名：木村 健一 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (電磁環境運営委員会)		委員長名：岩田 利枝 主 査 名：川瀬 隆治
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電磁シールド室の品質に関して、仕様や維持管理も含めた検討を行い、同分野の技術的支柱となる文章をまとめる ・ 2016 年度 電磁シールド品質の現状調査 ・ 2017 年度 目次検討、作成 ・ 2018 年度 ドラフト作成 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし 主査：木村健一(フジタ)、幹事：小熊直樹(大林組)、委員：吉野涼二(環境調査事務所)、安藤一宏(鹿島環境サービス)、田代英太(波動システム)、遠藤利明(巴コーポレーション)、福田光宏(トーキンEMC)、菊池真人(技研興業)、山根俊博(清水建設)、鈴木宏和(熊谷組)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2017 年度予算	5000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 技術書の目次を作成 2. 電磁シールド室の劣化の現状調査及び AIJ 大会発表実施 3.
委員会活動の問題点 ・課題	1. 技術書の発表形式の検討 2. 行うべき作業の適正な分担 3.

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。